

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報
ドライバのダウンロード
よくある質問(Q&A)
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

トップページから



サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目スクワアマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区梅町1-6-7カジャマビル ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-2-0第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
金沢 ☎076-222-8384

08/09/NSDA08



2.4Gワイヤレス タッチパッド付キーボード 取扱説明書

SKB-WLTP03BK



対応機種

各社DOS/Vパソコン
USBポートを持ち、パソコンの本体がUSBポートの動作を保証している機種
Windows日本語版のみサポート

対応OS

Windows Vista・XP

最初に
ご確認
ください。

セット
内容

ワイヤレスタッチパッド付キーボード 1台
受信機 1台
単三乾電池 2本
取扱説明書(本書) 1部

本取り扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

2008.09

はじめに

このたびは、2.4GHzワイヤレスタッチパッド付キーボード「SKB-WLTP03BK」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品は、2.4GHzデジタル無線方式採用のワイヤレスタッチパッド付日本語キーボードです。

本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。

本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
本書の内容については予告なしに変更することがございます。
本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のもものと異なることがあります。

⚠️ 取り扱い上のご注意

航空機内でのご使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるためご使用にならないでください。
本製品は電気で動作しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり変なにおいが出たりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。

落雷により感電する恐れがあります。

本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。

故障や感電の原因となることがあります。

濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。

本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。

本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。

感電や火災、故障の原因となることがあります。

本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。

故障・破損などの原因となることがあります。

本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。

故障・感電などの原因となることがあります。

本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。

火災や故障の原因となることがあります。

本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。

落下により故障・破損の原因となることがあります。

本製品や他の機器のケーブルを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。

故障・破損などの原因となることがあります。

本製品のケーブルや接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。

火災や故障の原因となることがあります。

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。

定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。

本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。

塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内用に作られています。日本国外の規格等には準拠しておりません。

本製品を使用する際の注意

本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。

2.4GHzはBluetoothや無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

快適な使用方法

手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。

手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。

肩に力を入れたり、肩をすくめたりせず、余分な力を入れない。

15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。

腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。

画面を見るときは、心持ち視線が下がるように椅子の高さを調節してください。

窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお勧めします。

キーボード底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにツメが2カ所についています。お好みによって入力しやすい角度を選んでください。

⚠️ 注意 スタンドを立てるときには、必ず両方のスタンドを立ててください。スタンドは完全に立てるか、全く立てないかのどちらかにしてください。中途半端な状態では使用しないでください。

特長

ノートパソコンでおなじみのタッチパッド搭載
マウスがいらなから、リビングでも快適なキーボード操作が可能です。



うす型メンブレン採用

ラバードームでキートップを支える構造です。普通のキーボードより薄型でストロークが短くなっています。確実な押し心地はそのまま、軽いキータッチでご使用いただけます。

キーボードの角度調節用スタンド付

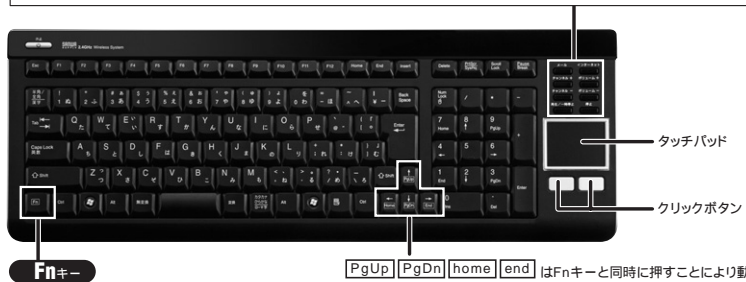
キーボードの底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにチルトスタンド(ツメ)が2カ所についています。お好みによって入力しやすいように、どちらかのポジションを選んでください。

電波到達距離の長い、周波数「2.4GHz」タイプ
最大10m離れた場所からでも動作可能です。

マルチメディアショートカットキー

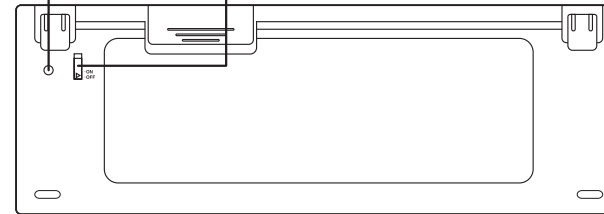
		メール	標準設定されているメールソフトを起動します。
		チャンネル+	PCにインストールしているテレビ視聴ソフトのチャンネルを変更することができます。注1
		チャンネル-	
		再生/一時停止	音楽や動画を再生します。再生中に押すと一時停止になります。
		インターネット	標準設定されているインターネットブラウザを起動します。
		ボリューム+	ボリュームを上げます。
		ボリューム-	ボリュームを下げます。
		停止	音楽や動画を停止します。

注1: Windows Media Center等、このキーに対応したソフトをインストールしている必要があります。



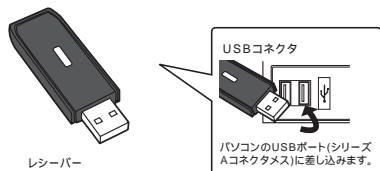
特長(つづき)

ベアリングボタン(裏面) 電源スイッチ
使用しない間は電源スイッチをOFFにしてください。



キーボードのセットアップ

- 1 パソコンのUSBポートを確認してください。(多くのパソコンではUSBのアイコンがついています。)
- 2 パソコンの電源が入っている状態 (Windowsが完全に起動した後)で、パソコンのUSBポートにレシーバーのUSBコネクタを接続します。



注意

初めて接続する時にパソコンの機種・BIOSによっては、Windowsが起動する前にはUSB機器を認識しない場合があります。そのため、本製品を初めてパソコンに接続して電源を入れた際(コールドプラグ)、キーボードエラーやマウスエラーが発生してWindowsが起動できず、本製品のインストールができないことがあります。また、Windowsが起動しても、本製品のインストール作業中に本製品が作動せず、作業できない場合があります。これらの症状を避けるため、本製品を初めて接続する際はWindows起動後に接続する(ホットプラグ)か、あるいはパソコン本体のPS/2マウスポートにPS/2マウスを接続してからパソコンの電源を入れてください。なお、一度本製品のセットアップを正常に行った後は、同じUSBポートに接続している限り、このような作業を行う必要はありません。

- 3 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が現われます。

Windows Vista・XPの場合

- 4 必要なドライバは数分で、順次自動的にインストールされます。
「新しいハードウェアの追加ウィザード」が画面から消えた後もしばらく(約1分程度)インストールは続いています。
ハードディスクの動作が安定するまで、お待ちください。
- 5 以上でキーボードの接続は終了です。

キーボードのセットアップ(つづき)

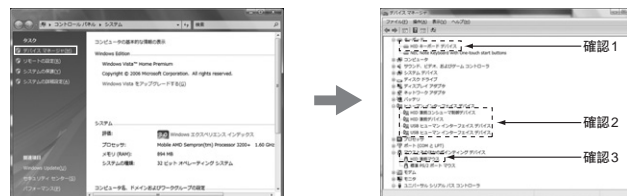
キーボードの接続(インストール)の確認

正常にインストールされると「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」画面で以下のようにインストールされていることが確認できます。

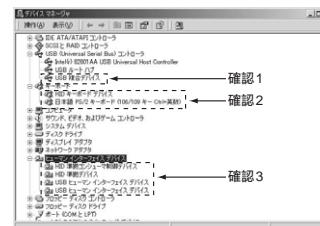
Windows Vistaの場合

画面左下のWindowsマークをクリックし「コンピュータ」を右クリックし「プロパティ(R)」をクリックしてください。下の画面が表示されます。画面左の「デバイスマネージャ(M)」をクリックしてください。

「ユーザーアカウント制御、続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されます。「続行(C)」をクリックしてください。



Windows XPの場合



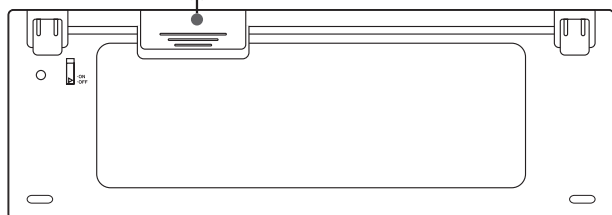
キーボードの認識方法

本製品は工場出荷時点でワイヤレスリンクを完了しています。
レシーバーをPCに接続し、正常に認識が完了した後、キーボードに電池を入れると本製品は動作します。

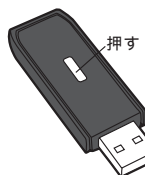
電池交換の際も再度Linkしなおす必要はありませんが、万一動作しなくなった場合、以下の方法でLinkしなおしてください。

レシーバーをPCに接続し、正常にドライバのインストールが完了した後、付属の単三電池を入れます。

 キーボード裏のカバーをはずし、電池を入れます。

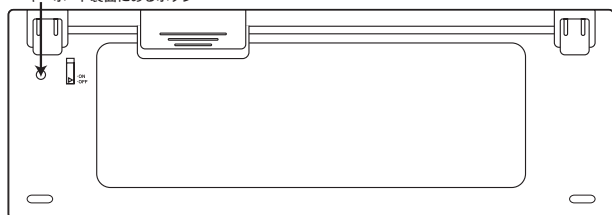


受信機についているボタンを押します。
あらかじめレシーバーはPCに接続しておいてください。



受信機のボタンを押して30秒以内にキーボードのペアリングボタンを押します。

キーボード裏面にあるボタン



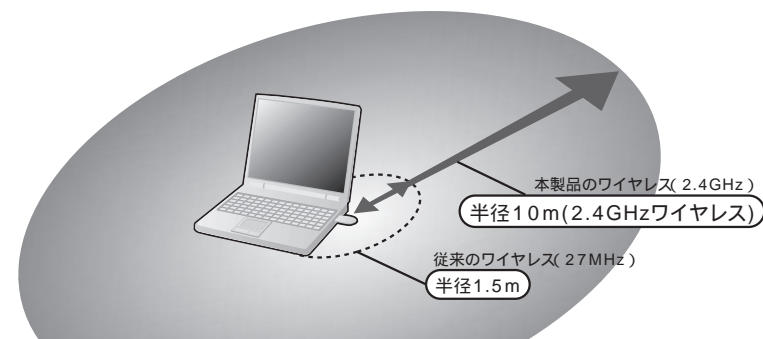
バッテリーの寿命とスリープモード

キーボードの電池の寿命について
ボタンが常に押されている状態が長く続くと、通常使用時より早く電池を消費してしまいます。
通常使用時の電池寿命は
キーボード:1日8時間使用で約3ヶ月
いずれもアルカリ電池使用時
ただし、電池の寿命は使用環境により大きく異なります。

使用しない間は電源スイッチをOFFにしてください。

受信距離

レシーバーとキーボードの受信距離は最大約10mです。(障害物のない、直線距離の環境において)



ただし、金属製の机など電波障害のおこりやすい環境でのご使用の場合、受信距離が短くなる場合があります。

